

## 岡山市長を表敬訪問する

### スペシャルサポーターの平松政次さん



平成27年8月21日

「岡山市役所（岡山県岡山市）」

肝炎の早期発見の重要性を訴えるスペシャルサポーターの平松政次さん

肝炎ウイルス検査の必要性や早期発見・早期治療の重要性について広報・啓発しているスペシャルサポーターの平松政次さんは、大森市長を表敬訪問し、肝炎対策の推進について岡山市の協力を要請しました。この表敬訪問は、「肝炎総合対策推進国民運動事業「知って、肝炎」プロジェクト活動※の一環として行われたものです。

平松政次さんは肝炎の正しい知識の普及や肝炎ウイルス検査の必要性を呼びかけるとともに、「C型肝炎は副作用がほとんどない治療薬で治せる時代になっている。肝炎ウイルス検査は簡単な検査なので、早期発見に向けて、岡山市から積極的に発信して欲しい」と要望し、大森市長からは、「肝炎の正しい知識を一層広めていきたい」と力強い協力姿勢が打ち出されました。

肝炎は早期発見、早期治療がとても重要です。まだ、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方がおられましたら、これを機会にぜひ検査を受けてください※。

(健康局 疾病対策課 肝炎対策推進室)

※「知って、肝炎」プロジェクト 公式ホームページ (<http://www.kanen.org/>)



※ 肝炎ウイルス検査マップ (<http://kensa.kan-en.net/>)



肝炎対策推進への協力を呼びかけるスペシャルサポーターの平松政次さん

